

留学経験者からのメッセージ

留学制度が充実している昭和女子大学で、その環境を最大限に活かしたいと考え、ボストン留学を決意しました。／実際に現地



2024年度
秋期15週間(米国・ボストン)
*現ボストン semester プログラム

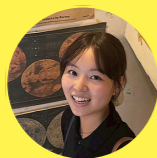
で生活してみると、約4ヶ月という限られた時間の中で「今日何をするか」「帰国までに何を成し遂げるか」を毎日考えながら行動する必要がありました。また、最初は英語を話すことすら恥ずかしく感じていましたが、生活を重ねるうちに英語が日常の一部となりました。短くても自分の言葉で伝えることの大切さを実感し、自分ももっと成長したいという気持ちが強くなりました。／時間が限られているからこそ、一日一日を無駄にせず、積極的に動く姿勢が自然と身についたと感じています。ルームメイトや現地で仲良くなった友人たちも非常に行動的で、常に「明日は何をする?」と前向きに過ごしており、その姿勢に大きな影響を受けました。／この経験を通して、帰国後は以前よりも行動力や積極性が伸び、自分から挑戦することへの抵抗がなくなりました。そして今、大学のプログラムという枠にとどまらず、より長い期間海外に身を置き、働きながら生活する経験を積みたいと考えようになりました。ボストンで学んだ「限られた時間の中で何を成し遂げるか」という意識が、今の自分の選択にもつながっています。やりたいこと、やるべきことは「いつか」ではなく「今」行動するべきだと強く感じています。／3年水瀧陽那乃



2024年度
日本文化プログラム
(米国・ボストン)

語学力の向上よりもボストンの文化や習慣を目で見て感じたく、「外から見た日本」というテーマに興味を持ち参加しました。歴史ある教会を訪問したり、ボストンと日本の関係を博物館や美術館を通して見たりすることができました。また、天皇誕生日祝賀会のボランティアや、高校生への着付け体験で日本では関わらなかった現地の人々と交流が生まれました。日本に留まっているだけではわからないアメリカの生活を知り、自ら経験したり集団生活を乗り越えたりしたことで視野が広がったように思います。／2年小野寺真可

私は異文化の面白さだけではなく側面を知りたいと思い留学を決めました。台湾の東海大学を選んだのは、留学要項の一つである中国語4単位(第2外国語)を満たしていたこと、留学費用を抑えながら中国語と英語を学



2025年度
交換認定留学
東海大学(台湾・台中)

べる環境に魅力を感じたからです。／日本では、指導者側の立場で日本語教育を学んできましたが、留学先では私自身が第2外国語の学習者として中国語を学びます。留学生活の不安や母語で話せる環境の安心感等の心情面を実体験として捉えることができました。その中で、日本語教育の分野で座学として学んできた教授法や理論が実感を持って理解でき、留学経験と学科の学びが自然と結びつきました。／なぜ日文で留学?と疑問に思われるかもしれませんが、ですが、同じアジア圏であっても、旅行と生活するのでは感じ方が全く異なり、講義や資料では得られない気づきが、実際に体験を通して見えてきます。留学は、学問的にも人間的にも成長できる貴重な機会だと感じています。／1年高橋茉希

昭和女子大学には、多くの留学プログラムがあります。その中から、日文の学生が、参加しやすいプログラムを紹介します。いずれも休学せずに参加できます。

長期プログラム

時間をかけてじっくり学びたい人は、1学期または2学期のプログラムがあります。参加する時期としては2年生の前期・後期を推奨しますが、3年生の前期でも参加可能です。申し込み時期は、行きたい学期の約1年前です。2年生の前期に行きたい場合は、1年生の6月上旬までに、2年生の後期に行きたい場合は1年生の11月上旬／1月上旬まで*に申し込みます。

*申請期限はプログラムにより異なります

短期プログラム

単なる海外旅行にはとどまらない学習経験のできる所が短期プログラムの魅力です。大学の授業のない期間を利用するので、1年生から4年生までいつでも参加できます。外国語のスキルや長期間の海外留学に自信がない人にも、また、少ない費用負担で海外研修を体験したい人にも、おすすめです。

注意すべきこと

①進級要件単位について:

日文では2年生から3年生への進級要件単位を60単位に定めています。留学を考える場合、1年生のときからしっかりと履修計画を立てましょう。

②費用について:

多くの長期プログラムは、本学学納金がプログラムの学費に充当されます。学納金のほかに、渡航費や滞在費、生活費が必要です。

③奨学金の種別:

*1 無利子貸与型奨学金 *2 給付型奨学金

プログラムの内容・費用・日程等は変更になる場合があります。最新情報は国際交流センター(CIE)で確認できます。CIEのウェブページのQRコードはこちら



留学支援

国際交流センター(CIE)では、留学に関する様々な支援・相談を随時行っています。CIEスタッフだけでなく、留学アドバイザーも紹介しています。

▼日文オリジナル

留学カフェ

日文の留学経験者がこれから留学する人の相談に応じます。

TOEIC受験支援

1年次に1回無料。他に受験料補助、高得点者には報奨金制度があります。

▼大学全体

S-GLAP

4年間にわたってグローバルに学べる科目を履修し、留学・国内交流活動に参加することで、卒業時に大学認定の修了証が授与されます。S-GLAP対象の奨学金もあります。

留学準備科目

一般教養科目として、全学対象の「海外留学スタートアップ講義」やボストン長期留学者のための「Study Abroad Preparation」があります。

Power English 毎日40分×年間100回の大学公認の学内でのネイティブ講師による英語講座(有料)です。

問合せ

日文教授室:03-3411-5019
国際交流センター:ciestaff@swu.ac.jp

グローバルな視点でものごとを捉えることは、普通のことになりつつあります。異なる文化的背景を持つ人々とコミュニケーションする経験を重ねることや、日本がどのように外国から見られているかを知ることなど、外国語のスキルにとどまらない、グローバルなマインドセットを持つことが求められています。それは4年後、社会に出るときに求められる能力のひとつと言えるでしょう。

日文留学ガイド 2026 STUDY ABROAD GUIDE 昭和女子大学 人間文化学部 日本語日本文学科

SHOWA WOMEN'S UNIVERSITY
DEPARTMENT OF JAPANESE LANGUAGE AND LITERATURE

日本語日本文学科には、洞察力や言語運用能力を身につけ、社会活動に貢献できる人、多様な文化的背景を理解し、さまざまな人々と協働して行動できる人になるための学びが用意されています。その学びのひとつに海外研修を加えてみませんか。グローバルなマインドセットを育てるための、単なる旅行では得られない経験が待っています。

ボストンセメスタープログラム

長期 | 英語 | 春期 (19週間 3月~7月)・秋期 (15週間 9月~12月)

昭和ボストンで1学期間学ぶプログラム。日本語教室ボランティアもできます。キャンパス内の寮に滞在するので、安全にアメリカでの生活を体験できるおすすめプログラムです。レベルに合わせた少人数制の授業で、初めての留学でも安心です。外国の文化を体験することで自国の文化を再認識でき、その後の学びにも役立てられます。日文の学生には春期を推奨しています。

▼1学期で修得できる単位 春期21単位／秋期18単位

- ①外国語科目4単位
レベル別の英語集中学習2科目
- ②一般教養／専門科目14~17単位
アメリカ文化の理解を深める必修授業に加え、「日本語教授法」、「ボランティア：理論と実践」などの選択科目を履修

▼このプログラムに参加するために

英語力は問いませんが、たとえば、2年生の前期に行きたい人は、1年生のうちに、英語の授業で4単位+留学する人のための準備科目2単位をとり、TOEICにもチャレンジしましょう。また、一般教養科目で外国文化などを学んでおくのもよいでしょう。教職の資格を取る人は、履修について個別に相談に応じます。その他、GPA2.0以上(目安)など条件があります。



昭和ボストンには280人以上が滞在できる寮と教室、食堂、フィットネスルームなどがあります。日本人看護師やバイリンガルスタッフもいます。周辺は緑あふれる閑静な住宅街です。

▼費用 (2026年度)
ボストン滞在費 春季 約\$12,410
秋季 約\$ 8,540 + 渡航費など
授業料は学納金を充当 (昭和学園奨学金対象*1)



交換認定留学

長期 | 中国語・韓国語・英語等 | 前期 (2月中旬~7月)・後期 (8月~2月)

アジア、ヨーロッパ等の本学協定大学で学ぶプログラム。中国では上海交通大学、韓国ではソウル女子大学校や国民大学校などが留学先に選ばれています。この留学の参加者全員が対象となる奨学金があります。

▼1学期で修得できる単位 平均10~15単位

▼このプログラムに参加するために

英語に加え留学したい国の言語の授業を外国語科目として履修し、検定試験にもチャレンジするとよいでしょう。留学のためには本学及び各留学先の応募資格を満たす必要があります。(GPA2.3以上など条件あり)



▼費用

留学先の授業料は本学学納金を充当別に渡航費・滞在費・保険料などが必要 (認定留学生奨学金対象*2)



日本文化プログラム

短期 | 英語 | 春休み期間中 (2月中旬~下旬)

2週間という短い留学プログラムで、昭和ボストンに滞在するので安心して参加できます。「外から見る日本」をテーマに日本文化や歴史を英語で学びます。ジャポニズムに興味のある人、美術館や博物館、図書館に興味のある人には特におすすめです。英語の授業やフィールドトリップを通して、異文化を体感すると同時に英語力の向上のきっかけもつかめます。

【修得できる単位】 専門科目「比較文化」2単位

【費用 (2025年度実績)】 約\$2,310 (昭和学園奨学金対象*1) + 渡航費など

【申し込み時期】 参加希望の年度の10月頃



ボストンは世界でも有数の学術都市、歴史の古い街です。治安もよく、美術館巡りやフリーダムトレイルで歴史にまつわる場所を巡ることもできます。シーフードもおいしいですよ。

ボストンサマーセッション

短期 | 英語 | 夏休み期間中 (8月中旬~9月初旬)

昭和ボストンで英語を学びながら9つの専門分野(アメリカ文化、アメリカ・ビジネス、ミュージアム&アート・コレクションズ、ホスピタリティほか)からひとつ選択します。午前は英語の授業、午後は分野ごとの専門の授業とフィールドトリップを行います。日本語のサポートがつくので、専門知識もしっかり吸収でき、各分野の現場を体感できます。



【修得できる単位】 英語2単位、一般教養1単位

【費用 (2025年度実績)】 \$3,590 + 渡航費など (昭和学園奨学金対象*1)

【申し込み時期】 参加希望の年度の4月下旬

TUJ単位互換プログラム

長期 | 英語 | 年3期 (8月下旬~12月中旬/1月中旬~4月下旬/5月下旬~7月末)

昭和女子大学に隣接するテンブル大学ジャパンキャンパス(TUJ)で日本にいながらアメリカの大学の語学コースで英語を集中的に学んだり、英語上級者は正規授業を履修したりすることができます。プログラム参加学期中にTUJでの授業のみを履修するタイプと、本学の授業を履修しながら1~2科目のみTUJの正規科目を受講するタイプがあります。

▼1学期で修得できる単位 3~12単位

▼このプログラムに参加するために

ボストンセメスタープログラム同様、学内の英語の授業を履修するのはもちろんですが、TOEFLやIELTSを受験しておく必要があります。昭和女子大学での成績基準もあります。(GPA2.0以上)



▼費用 授業料は学納金を充当(交換枠の場合)

日本語教育海外実習

短期 | 主に夏休み期間中 (9月中旬)

海外協定大学の日本学科で現地の学生に日本語を教える2週間の実習を行います(2025年度実績韓国6名)。現地の日本語教員の指導のもと、日本語の授業を実施し、日本文化を紹介します。日本語を学ぶ現地大学生との交流の機会もたくさんあります。海外の日本語教育現場で教師に何が求められるかを、経験を通して学ぶことができます。所定の日本語教育科目を履修した2年生以上の学生を対象とします。

【修得できる単位】 日本語教育II(日本語指導実践(2))1単位

【費用】 渡航費・宿泊費として (グローバル奨学金対象*2)

15万円(インドネシア)、10万円(ベトナム)、15万円(韓国)

【申し込み時期】 履修する学期の初め頃に募集・選考を行う



短期海外研修プログラム

短期 | 英語・西語・韓国語・中国語等 | 夏休み・春休み期間中

学習したい外国語や目的、参加したい時期により、プログラムを選択することができます。

【修得できる単位】 1~4単位

【費用】 約11~95万円(渡航費含む)

(グローバル奨学金対象*2)

【申し込み時期】 夏休み: 4月上旬~5月中旬

春休み: 10月中旬~11月上旬



私費認定留学

長期 | 中国語・韓国語・英語等

本学指定の私費認定留学の応募要件及び、希望する留学先の応募要件を満たした上で学内応募をし、選考に通れば参加ができます。留学先は海外の大学または大学附属の語学学校であれば、自由に選択できます。

▼費用

本学学費のほかに留学先のプログラム費用が必要(プログラム費用は、留学先によって異なる)現地大学の正規授業を履修する場合は、本学授業料相当額または留学先授業料のいずれか少ない方を上限として奨学金(認定留学生奨学金*2)が支給されます。



TOEIC 報奨金

自主的に英語学習を頑張れるか不安だったので、報奨金制度はモチベーションになりました。学習の上で大切にしているのは、英語を身近に感じることです。外来語に出会った際は元の言葉を調べるようにしています。また、日頃から「これは英語でなんて言うんだろう?」と疑問を持つように心がけています。いずれも好きなアニメや好きなアイドルに関連したところから始め、楽しく習慣づけることができました。私自身英語学習には10年近くブランクがありましたし、還暦を過ぎてから勉強を始めた知人もいます。何が種となりいつ芽を出すかわからないものだと思います。苦手意識がある人も、まずは気軽に親しんでみてはいかがでしょうか。/1年笹壁菜摘



TOEIC 報奨金

ボストンプログラムでせっかく伸ばした英語力を維持する為、TOEICの勉強に力をいれました。勉強ではモチベーションを保つ為には自分が一番好きなこと(音楽やドラマ映画)を英語と関連付けて日頃から触れるようにしました。さらに、TOEICの結果が報奨金に繋がることで、実質的なTOEICの負担額が抑えられて挑戦の機会を増やしやすくなると思います。旅行が好きなので将来は他の言語の学習も考えています。翻訳では伝わらないニュアンスを学び、現地でのコミュニケーションを楽しんでいきたいです。/3年東山美穂



グローバル奨学金

コロナウイルスが流行する以前にも何回か韓国に旅行をしていましたが、3年次に韓国での日本語海外教育実習(グローバル奨学金受給)に参加したことがきっかけで韓国語に興味を持ちました。日本語海外教育実習を通して現地で仲良くなった友人と韓国語でも話せるようになることを目標に、SNSや参考書を使用して文法や単語を勉強しています。日本語と韓国語は発音が似ている単語があったり、文の構造が同じだったりするため、学びやすい言語だと思っています。日文に所属していると日本語に触れる機会が多いです。しかし、日本語を多角的な視点から考える際に、外国語学習は有効だと思います。ぜひみなさんも外国語学習支援や留学支援を活用し、様々な言語に触れてみてください。/椎谷菜々香(2024年度卒業)

MORE INFO

もっと沢山の体験談はウェブで

